

略歴・主要著作目録

森 川 潤

森川 潤教授 略歴・主要著作目録

学 歴

昭和49年3月	広島大学文学部卒業〔文学士〕
昭和51年4月	広島大学大学院教育学研究科教育学専攻博士前期課程入学
昭和53年3月	広島大学大学院教育学研究科教育学専攻博士前期課程修了〔教育学修士〕
昭和54年4月	広島大学大学院教育学研究科教育学専攻博士後期課程入学
昭和55年3月	広島大学大学院教育学研究科教育学専攻博士後期課程中途退学
昭和56年4月	広島大学大学院教育学研究科教育学専攻博士課程後期再入学
昭和56年6月	ドイツ連邦共和国において語学研修 ドイツ学術交流会（DAAD）奨学生（昭和56年9月まで）
昭和56年10月	ミュンヘン大学歴史学・芸術学部留学 ドイツ学術交流会（DAAD）奨学生（昭和57年9月まで）
昭和57年10月	広島大学大学院教育学研究科教育学専攻博士課程後期復学
昭和59年3月	広島大学大学院教育学研究科教育学専攻博士課程単位取得後退学

職 歴

昭和53年4月	広島大学教育学部研究生（昭和54年3月まで）
昭和55年4月	広島大学教育学部助手（昭和56年3月まで）
昭和59年4月	広島大学教育学部研究生（昭和60年3月まで）
昭和60年4月	作陽音楽大学音楽学部助教授（昭和61年3月まで）「教育原理担当」
昭和61年4月	作陽短期大学幼児教育学科助教授（平成2年3月まで）「教育原理担当」
平成2年4月	広島修道大学人文学部助教授（平成6年3月まで）「教育史担当」
平成3年4月	広島修道大学大学院人文科学研究科講義担当（教育学研究Ⅱ（教育史））
平成6年4月	広島修道大学人文学部教授（令和2年3月まで）「教育史担当」
平成8年4月	広島修道大学大学院人文科学研究科研究指導担当 （教育学研究Ⅱ（教育史））
平成11年10月	広島大学教育学部非常勤講師（平成11年後期）「日本東洋教育史担当」
平成13年9月	広島大学教育学部非常勤講師「日本東洋教育史担当」（集中講義）

研究業績等に関する事項

著書・学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は表の年月	発行所・発表雑誌等は発表学会等の名称
<著書>			
1. ドイツ・ヴィッセンシャフト移植の端緒について—官費留学生のドイツ派遣まで	単	1993年 8月	広島修道大学研究叢書第79号
2. 明治初年のドイツ留学生		1994年 4月	広島修道大学研究叢書第85号
3. 木戸孝允をめぐるドイツ・コネクションの形成	単	1995年 4月	広島修道大学研究叢書第93号
4. ドイツ文化の移植基盤—幕末・明治初年のドイツ・ヴィッセンシャフトの研究	単	1997年 9月	雄松堂出版
5. 井上毅のドイツ認識	単	2001年 5月	広島修道大学研究叢書第115号
6. 井上毅のドイツ化構想	単	2003年 1月	雄松堂出版
7. 明治期のドイツ留学生—ドイツ大学日本人学籍登録者の研究	単	2008年12月	雄松堂出版
8. 萩藩好生堂教諭役青木周弼	単	2012年 8月	広島修道大学研究叢書第146号
9. 青木周弼の西洋医学校構想	単	2013年12月	雄松堂出版
10. 青木周蔵——渡独前の修学歴	単	2018年 6月	丸善出版
<学術論文>			
1. コレギウム・ポエタールムに関する一考察—ウィーン大学の法的自治をめぐって	単	昭和55年 3月	中国四国教育学会『教育学研究紀要』第26巻
2. 近世ウィーン大学の成立に関する一考察—Superintendent 職の制度的確立をめぐって	単	昭和55年 3月	『広島大学教育学部紀要』第一部第29巻
3. ドイツ大学学籍登録制度について—宗教改革期の旧教大学の場合	単	昭和58年10月	『広島大学大学院教育学研究科博士課程論文集』第9巻
4. ドイツ医学の受容過程—ミュンヘン大学留学生を中心として	単	昭和60年12月	日本教育学会『教育学研究』第52巻第4号
5. ミュンヘン大学における「官房学」の制度化過程	単	昭和60年12月	作陽音楽大学・作陽短期大学『研究紀要』第18巻第2号

- | | | | |
|--|---|----------|----------------------------|
| 6. ドイツ林学の受容過程—農科大学成立の条件について | 単 | 昭和61年12月 | 作陽音楽大学・作陽短期大学『研究紀要』第19巻第2号 |
| 7. 井上毅の大学南校改革構想—「学制意見案」を中心として | 単 | 平成1年12月 | 作陽音楽大学・作陽短期大学『研究紀要』第22巻第2号 |
| 8. 「大学規則」の制定について—学問別学科制への移行過程を中心として | 単 | 平成3年9月 | 広島修道大学人文学会『修大論集』第32巻第1号 |
| 9. 幕末維新时期におけるドイツ語学校の設置構想—ドイツ・ヴィッセンシャフト移植の端緒をめぐって | 単 | 平成4年3月 | 広島修道大学人文学会『修大論集』第32巻第2号 |
| 10. 海外留学規則における主要留学国ドイツ—その立案過程における選択的移植原理について | 単 | 平成5年3月 | 広島修道大学人文学会『修大論集』第33巻第2号 |
| 11. ドイツ医学の採用に関する三つの疑問をめぐって、 | 単 | 平成5年9月 | 日本医史学会『日本医史学雑誌』第39巻第3号 |
| 12. 江戸のオランダ医学校構想—ボードインの去就をめぐって | 単 | 平成5年10月 | 広島修道大学人文学会『修大論集』第34巻第1号 |
| 13. 明治初年のドイツ留学生—留学まえの経歴について | 単 | 平成6年3月 | 広島修道大学人文学会『修大論集』第34巻第2号 |
| 14. 維新时期のドイツ留学生の光と影—ドイツ大学最初の日本人学籍登録者赤星研造について | 単 | 平成6年12月 | 日本医史学会『日本医史学雑誌』第40巻第4号 |
| 15. 「獨逸同學會」の形成—語学教師マイエットの処遇をとおして | 単 | 平成7年10月 | 広島修道大学人文学会『修大論集』第34巻第2号 |
| 16. 明治十四年の政変への道程—井上毅をめぐる「ドイツへの傾斜」の動き | 単 | 1999年9月 | 広島修道大学人文学会『修大論集』第40巻第1号 |
| 17. 明治十四年の政変への道程(二)—東京大学と独逸学協会のばあい | 単 | 2000年3月 | 広島修道大学人文学会『修大論集』第40巻第2号 |
| 18. ベルリンの井上毅 | 単 | 2001年3月 | 広島修道大学人文学会『修大論集』第41巻第2号 |
| 19. 三条実美公行実編修掛本の「亭國學法」について | 単 | 2001年9月 | 広島修道大学人文学会『修大論集』第42巻第1号 |
| 20. 十月政変の演出者井上毅 | 単 | 2002年2月 | 広島修道大学人文学会『修大論集』第42巻第2号 |

21. 明治三年二月の「大學規則」における教科」について—ドクトル・ベルリンの学校改革案とのかかわりをめぐって	単	2004年2月	広島修道大学人文学会『修大論集』第44巻第2号
22. 明治初年のドイツ文化の移植について	単	2005年2月	『GYROS』第11号, 勉誠出版
23. 『青木周蔵筆記』の詩と真実—渡独前の経歴を中心として	単	2007年9月	広島修道大学人文学会『修大論集』第48巻第1号
24. ドイツ大学における明治期の日本人留学生の学籍登録状況	単	2008年2月	広島修道大学人文学会『修大論集』第48巻第2号
25. 青木周蔵の渡独前の修学歴2—漢学の修業時代	単	2010年2月	広島修道大学人文学会『修大論集』第50巻第2号
26. 青木周蔵の渡独前の修学歴1—寺子屋での学習時代	単	2010年9月	広島修道大学人文学会『修大論集』第51巻第1号
27. 萩藩醫坪井信—萩藩における蘭學導入の経緯について	単	2011年2月	広島修道大学人文学会『修大論集』第51巻第2号
28. 青木周弼の医学修業	単	2011年9月	広島修道大学人文学会『修大論集』第52巻第1号
29. 萩藩南苑医学校翻訳掛青木周弼	単	2012年2月	広島修道大学人文学会『修大論集』第52巻第2号
30. 好生堂頭取役青木周弼	単	2012年10月	広島修道大学人文学会『修大論集』第53巻第1号
31. 青木周蔵の渡独前の修学歴3—萩城下における蘭学の修業時代	単	2013年9月	広島修道大学人文学会『修大論集』第54巻第1号
32. 青木周蔵の渡独前の修学歴(4)—長崎遊学時代 その一 蘭学一変の時節	単	2015年9月	広島修道大学人文学会『修大論集』第56巻第1号
33. 青木周蔵の渡独前の修学歴(4)—長崎遊学時代 その二 修学	単	2016年9月	広島修道大学人文学会『修大論集』第57巻第1号
34. 野稿一章—青木周蔵の「遠遊」上書	単	2017年2月	広島修道大学人文学会『修大論集』第57巻第2号
35. 長崎のドイツ医学	単	2017年9月	広島修道大学人文学会『修大論集』第58巻第1号
36. 李漏生行	単	2018年2月	広島修道大学人文学会『修大論集』第59巻第2号

37. 懐徳堂における町人の学問 単 2019年9月 広島修道大学人文学会『修大論集』第60巻第1号

<研究資料>

1. ドイツ高等教育歴史地図 単 昭和61年7月 作陽音楽大学・作陽短期大学『研究紀要』第19巻第1号
2. 19世紀後半のベルリン大学医学部教授スタッフ 単 昭和62年7月 作陽音楽大学・作陽短期大学『研究紀要』第20巻第1号
3. 東京大学関係公文書類——福岡孝弟文相期から森有礼文部大臣の誕生まで 単 昭和63年12月 作陽音楽大学・作陽短期大学『研究紀要』第21巻第2号
4. 明治初年のドイツ留学生に関する史料・文献 単 1996年9月 広島修道大学人文学会『修大論集』第37巻第1号

<研究ノート>

1. 19世紀プロイセン大学の学籍登録制度について 単 2005年9月 広島修道大学人文学会『修大論集』第46巻第1号

<資料紹介>

1. ドイツ大学の学籍登録者名簿の概要—記載内容について 単 2007年9月 広島修道大学人文学会『修大論集』第48巻第1号

<研究成果報告書>

1. 明治期のドイツ留学生に関する実態的研究 単 平成12年3月 平成10年度～平成11年度科学研究費補助金（基盤研究C）研究代表者 森川潤
2. 教育交渉史における日本教育観の形成と展開 共 平成13年3月 平成11・12・13年度科学研究費補助金（基盤研究B）(1) 研究代表者 佐藤尚子

<書評等>

1. 図書紹介 辻直人著『近代日本海外留学の目的変容—文部省留学生の派遣実態について』 単 2011年9月 日本教育学会『教育学研究』第78巻第3号
2. 書評 農林水産叢書第64号『草創期における林学の成立と展開』 単 2012年2月 農林水産奨励会『林業経済』第64号

<その他>

- | | | | |
|--|----|-------|-----------|
| 1. 『明治法曹文庫目録』（森川潤・加藤高監修，森上幸雄編） | 監修 | 2007年 | 広島修道大学図書館 |
| 2. 『広島修道大学五十年史』（広島修道大学五十年史記念事業出版委員会編（出版委員長）） | 編著 | 2010年 | ぎょうせい |
| 3. 『目で見ると修大五十』（広島修道大学五十年史記念事業出版委員会編（出版委員長）） | 編著 | 2010年 | ぎょうせい |